

# **Oracle Collaboration Suite**

Wireless and Voice Access 利用ガイド

リリース 2 (9.0.4)

2003 年 10 月

部品番号 : J07742-01

**ORACLE®**

---

Oracle Collaboration Suite Wireless and Voice Access 利用ガイド, リリース 2 (9.0.4)

部品番号 : J07742-01

原本名 : Oracle Collaboration Suite Using Wireless and Voice Access, Release 2 (9.0.4)

原本部品番号 : B10965-01

Copyright © 2003, Oracle Corporation. All rights reserved.

Printed in Japan.

#### 制限付権利の説明

プログラム（ソフトウェアおよびドキュメントを含む）の使用、複製または開示は、オラクル社との契約に記された制約条件に従うものとします。著作権、特許権およびその他の知的財産権に関する法律により保護されています。

当プログラムのリバース・エンジニアリング等は禁止されております。

このドキュメントの情報は、予告なしに変更されることがあります。オラクル社は本ドキュメントの無謬性を保証しません。

\* オラクル社とは、Oracle Corporation（米国オラクル）または日本オラクル株式会社（日本オラクル）を指します。

#### 危険な用途への使用について

オラクル社製品は、原子力、航空産業、大量輸送、医療あるいはその他の危険が伴うアプリケーションを用途として開発されておりません。オラクル社製品を上述のようなアプリケーションに使用することについての安全確保は、顧客各位の責任と費用により行ってください。万一かかる用途での使用によりクレームや損害が発生いたしました、日本オラクル株式会社と開発元である Oracle Corporation（米国オラクル）およびその関連会社は一切責任を負いかねます。当プログラムを米国国防総省の米国政府機関に提供する際には、『Restricted Rights』と共に提供してください。この場合次の Notice が適用されます。

#### Restricted Rights Notice

Programs delivered subject to the DOD FAR Supplement are "commercial computer software" and use, duplication, and disclosure of the Programs, including documentation, shall be subject to the licensing restrictions set forth in the applicable Oracle license agreement. Otherwise, Programs delivered subject to the Federal Acquisition Regulations are "restricted computer software" and use, duplication, and disclosure of the Programs shall be subject to the restrictions in FAR 52.227-19, Commercial Computer Software - Restricted Rights (June, 1987). Oracle Corporation, 500 Oracle Parkway, Redwood City, CA 94065.

このドキュメントに記載されているその他の会社名および製品名は、あくまでその製品および会社を識別する目的にのみ使用されており、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

---

---

# 目次

|            |     |
|------------|-----|
| はじめに ..... | iii |
|------------|-----|

## 1 Wireless & Voice 設定の管理

|                              |     |
|------------------------------|-----|
| 連絡ルールの作成 .....               | 1-2 |
| 音声アクセスおよびアラートの設定 .....       | 1-2 |
| Wireless & Voice の詳細設定 ..... | 1-3 |
| 連絡ルールの追加 .....               | 1-4 |
| 連絡ルールの編集 .....               | 1-5 |
| 連絡ルールの削除 .....               | 1-5 |
| 通信デバイスの追加 .....              | 1-6 |
| 電子メール・アドレスの追加 .....          | 1-6 |
| FAX 番号の追加 .....              | 1-6 |
| 携帯電話番号の追加 .....              | 1-6 |
| ポケットベルの追加 .....              | 1-7 |
| PDA の追加 .....                | 1-7 |
| 電話番号の追加 .....                | 1-7 |
| 通信デバイスの編集 .....              | 1-7 |
| 電子メール・アドレスの編集 .....          | 1-7 |
| FAX 番号の編集 .....              | 1-8 |
| 携帯電話番号の編集 .....              | 1-8 |
| ポケットベルの編集 .....              | 1-8 |
| PDA の編集 .....                | 1-8 |
| 電話番号の編集 .....                | 1-9 |
| 通信デバイスの削除 .....              | 1-9 |

## **2 パーソナル連絡ルールの管理**

|  |     |
|--|-----|
| Web ベース・ユーザー・インターフェースからの連絡ルールの選択 ..... | 2-2 |
| デバイスからの連絡ルールの選択 .....                  | 2-2 |
| デバイスからの連絡ルールの選択 .....                  | 2-3 |
| SMS または電子メール・ベースのデバイスからの連絡ルールの選択 ..... | 2-4 |
| ボイス・アプリケーションを使用した連絡ルールの選択 .....        | 2-6 |

---

---

# はじめに

このマニュアルでは、Wireless and Voice Access と、通知のカスタマイズ方法について説明します。

このマニュアルは、次のように構成されています。

- 第1章 「Wireless & Voice 設定の管理」
- 第2章 「パーソナル連絡ルールの管理」



# 1

## Wireless & Voice 設定の管理

Wireless & Voice 設定を使用して、連絡ルールの作成、管理および選択ができます。Wireless & Voice 設定にアクセスするには、Oracle Collaboration Suite ポータル・ページの「**Wireless & Voice**」（図 1-1 を参照）をクリックします。

新規ユーザーの場合、「音声アクセスおよびアラートの設定」ページでアカウントを作成する必要があります。

**関連項目：** 連絡ルールの作成方法の詳細は、「[連絡ルールの作成](#)」を参照してください。

図 1-1 「Wireless & Voice」ボタン



## 連絡ルールの作成

### 音声アクセスおよびアラートの設定

次のフィールドに入力します。

- **携帯電話の番号:** 携帯電話の電話番号を入力します。  
すべての有効な電話番号を使用できます（たとえば、「+1 650 123-4567」と「16501234567」は同じです）。
- **勤務先電話番号:** 勤務先の電話番号を入力します。  
すべての有効な電話番号を使用できます（たとえば、「+1 650 123-4567」と「16501234567」は同じです）。
- **Wireless & Voice の PIN の選択:** 6 ~ 10 衡の音声アクセス用暗証番号（PIN）を入力し、確認のために再入力します。
- **次を受信時に通知:** 「ボイスメール」、「FAX メッセージ」、「緊急メッセージ」、「次の人のからのメッセージ」の中の 1 つ以上をチェックし、アラートを発信する通信の種類を選択します。「次の人のからのメッセージ」をチェックした場合、フィールドにメッセージ送信者の名前を入力します。各個人の姓名を入力し、それぞれの名前をカンマで区切ります（たとえば、Jerry West, Johnny Weissmuller のようになります）。
- **Wireless & Voice の受信ボックスの表示:** メッセージの表示方法を、ラジオ・ボタンをクリックして選択します。

入力した情報をすべて消去するには、「**取消**」をクリックします。

変更を保存し、ポータル・ページに戻るには、「**終了**」をクリックします。

変更を保存し、「Wireless & Voice の詳細設定」ページを表示するには、「**詳細**」をクリックします。

**関連項目:** 通信デバイスの作成方法の詳細は、「通信デバイスの追加」を参照してください。

---

**注意：** デバイス・ポータル・アクセスを使用して連絡ルールにアクセスするには、入力した携帯電話番号と Wireless & Voice の PIN を使用します。次の URL から、デバイス・ポータル・アクセスのログイン・ページにアクセスできます。

`http://hostname:7777/ptg/rm`

7777 は、Oracle9iAS Wireless のデフォルトのポート番号です。ポート番号の範囲は 7777 ~ 7877 です。ORACLE\_HOME/install/portlist.ini ファイルに格納されている Oracle9iAS Wireless のポート番号を確認し、正しいポート番号を使用します。

---

## Wireless & Voice の詳細設定

このページで、連絡ルールおよび連絡ポイントを管理できます。このページの「連絡ルール」および「連絡ポイント」という 2 つの表を使用して、使用する項目を整理します。

- **連絡方法**

- **現行に設定：** 選択されている連絡ルールを現行の連絡ルールに設定するには、「現行に設定」をクリックします。
- **編集：** 連絡ルールを編集するには、変更する連絡ルールのラジオ・ボタンを選択し、「編集」をクリックします。
- **削除：** 連絡ルールを削除するには、削除する連絡ルールのラジオ・ボタンを選択し、「削除」をクリックします。
- **追加：** 新しい連絡ルールを追加するには、「追加」をクリックします。

- **通信デバイス**

- **編集：** 通信デバイスを編集するには、変更する通信デバイスのラジオ・ボタンを選択し、「編集」をクリックします。
- **削除：** 通信デバイスを削除するには、削除する通信デバイスのラジオ・ボタンを選択し、「削除」をクリックします。
- **追加：** 新しい通信デバイスを追加するには、通信デバイスの種類をドロップダウン・リストから選択し、「追加」をクリックします。

「Wireless & Voice 設定」ページに戻るには、「戻る」をクリックします。

ポータル・ページに戻るには、「終了」をクリックします。

## 連絡ルールの追加

連絡ルールを追加するには、「連絡方法」表の「追加」をクリックし、次のフィールドに入力します。

- **連絡ルール:** 連絡ルールの名前を入力します（たとえば、「デスクに在席」）。
- **電話先:** 電話を受ける通信デバイスを入力します（たとえば、「携帯電話」）。電話による通知を希望しない場合、「**電話しないでください。**」を選択できます。音声機能のある通信デバイスのみ、選択リストに表示されます。
- **電子メール先:** 電子メールで通知を受信する通信デバイスを入力します（たとえば、「My Email」）。電子メールによる通知を希望しない場合、「**電子メールを送信しないでください。**」を選択できます。電子メール機能のある通信デバイスのみ、選択リストに表示されます。
- **FAX 先:** FAX を受信する通信デバイスを入力します（たとえば、「My Fax」）。FAX による通知を希望しない場合、「**FAX を送信しないでください。**」を選択できます。FAX 機能のある通信デバイスのみ、選択リストに表示されます。
- **SMS 送信先:** ショート・メッセージを受信する通信デバイスを入力します（たとえば、「My SMS」）。ショート・メッセージ・サービス (SMS) による通知を希望しない場合、「**電話しないでください。**」を選択できます。SMS 機能のある通信デバイスのみ、選択リストに表示されます。
- **最も確実な連絡方法:** 通知の受信に優先的に使用する方法を入力します。

通知を受信する方法に合せて適切な通信デバイスが選択されていることを確認してください。正しく設定されていない場合、通知を受信できません。たとえば、電話で通知を受信する場合、「**電話先**」で通信デバイスを選択していることを確認してください。

---

**注意:** 連絡ルールは、選択する前に作成しておく必要があります。

---

情報を入力した後、「終了」をクリックします。

## 連絡ルールの編集

連絡ルールを編集するには、変更する連絡ルールのラジオ・ボタンを選択します。次のフィールドに入力します。

- **連絡ルール：** 連絡ルールの名前を入力または変更します（たとえば、「デスクに在席」）。
- **電話先：** 電話を受ける通信デバイスを入力または変更します（たとえば、「携帯電話」）。電話による通知を希望しない場合、「**電話しないでください。**」を選択できます。音声機能のある通信デバイスのみ、選択リストに表示されます。
- **電子メール先：** 電子メールで通知を受信する通信デバイスを入力または変更します（たとえば、「My Email」）。電子メールによる通知を希望しない場合、「**電子メールを送信しないでください。**」を選択できます。電子メール機能のある通信デバイスのみ、選択リストに表示されます。
- **FAX 先：** FAX を受信する通信デバイスを入力または変更します（たとえば、「My Fax」）。FAX による通知を希望しない場合、「**FAX を送信しないでください。**」を選択できます。FAX 機能のある通信デバイスのみ、選択リストに表示されます。
- **SMS 送信先：** ショート・メッセージを受信する通信デバイスを入力または変更します（たとえば、「My SMS」）。SMS による通知を希望しない場合、「**電話しないでください。**」を選択できます。SMS 機能のある通信デバイスのみ、選択リストに表示されます。
- **最も確実な連絡方法：** 通知の受信に優先的に使用する方法を入力または変更します。

通知を受信する方法に合せて適切な通信デバイスが選択されていることを確認してください。正しく設定されていない場合、通知を受信できません。たとえば、電話で通知を受信する場合、「電話先」で通信デバイスを選択していることを確認してください。

---

**注意：** 連絡ルールは、選択する前に作成しておく必要があります。

---

情報を入力した後、「終了」をクリックします。

## 連絡ルールの削除

連絡ルールを削除するには、「連絡ルール」表の「連絡ルール」ラジオ・ボタンを選択し、「削除」をクリックします。

## 通信デバイスの追加

通信デバイスは、通知を受信できる識別されたデバイスです。通信デバイスを追加するには、「通信デバイス」表の「**追加**」をクリックします。電子メール・アドレス、FAX、携帯電話、ポケットベル、パーソナル・デジタル・アシスタント（PDA）および電話を追加できます。

通信デバイスを追加するには、追加する連絡ポイントの種類を選択し、「**追加**」をクリックして適切な「追加」ページを表示します。

### 電子メール・アドレスの追加

電子メール・アドレスを追加するには、次の手順を実行します。

1. 「**名前**」フィールドに電子メール・アドレスの名前を入力します（たとえば、「My Work Email」）。
2. 「**電子メール・アドレス**」フィールドに電子メール・アドレスを入力します（たとえば、「Bo.Diddley@harvard.org」）。
3. 情報を入力した後、「**終了**」をクリックします。

### FAX 番号の追加

FAX 番号を追加するには、次の手順を実行します。

1. 「**名前**」フィールドに FAX の名前を入力します（たとえば、「My Work Fax」）。
2. 「**FAX 番号**」フィールドに FAX 番号を入力します。すべての有効な電話番号を使用できます（たとえば、「+1 650 123-4567」と「16501234567」は同じです）。
3. 情報を入力した後、「**終了**」をクリックします。

### 携帯電話番号の追加

携帯電話番号を追加するには、次の手順を実行します。

1. 「**名前**」フィールドに携帯電話の名前を入力します（たとえば、「携帯電話」）。
2. 「**携帯電話番号**」フィールドに携帯電話の電話番号を入力します。すべての有効な電話番号を使用できます（たとえば、「+1 650 123-4567」と「16501234567」は同じです）。
3. 「**電子メール・アドレス**」フィールドに、この携帯電話に送信されるメッセージの電子メール・アドレスを入力します。
4. 情報を入力した後、「**終了**」をクリックします。

## ポケットベルの追加

ポケットベルを追加するには、次の手順を実行します。

1. 「名前」 フィールドにポケットベルの名前を入力します（たとえば、「My Pager」）。
2. 「ポケットベルの電子メール・アドレス」 フィールドにポケットベルの電子メール・アドレスを入力します（たとえば、「Bo.Diddley@harvard.org」）。
3. 情報を入力した後、「終了」 をクリックします。

## PDA の追加

PDA を追加するには、次の手順を実行します。

1. 「名前」 フィールドに PDA の名前を入力します（たとえば、「My PDA」）。
2. 「PDA の電子メール・アドレス」 フィールドに、この PDA に送信されるメッセージの電子メール・アドレスを入力します。
3. 情報を入力した後、「終了」 をクリックします。

## 電話番号の追加

電話番号を追加するには、次の手順を実行します。

1. 「名前」 フィールドに電話の名前を入力します（たとえば、「My Home Phone」）。
2. 「電話番号」 フィールドに電話番号を入力します。すべての有効な電話番号を使用できます（たとえば、「+1 650 123-4567」と「16501234567」は同じです）。
3. 情報を入力した後、「終了」 をクリックします。

## 通信デバイスの編集

通信デバイスを編集するには、編集する通信デバイスのラジオ・ボタンを選択し、「編集」をクリックしてそのデバイスの「編集」ページを表示します。

## 電子メール・アドレスの編集

電子メール・アドレスを編集するには、次の手順を実行します。

1. 「名前」 フィールドで電子メール・アドレスの名前を編集します。
2. 「電子メール・アドレス」 フィールドで電子メール・アドレスを編集します。
3. 情報を入力した後、「終了」 をクリックします。

## FAX 番号の編集

FAX 番号を編集するには、次の手順を実行します。

1. 「名前」 フィールドで FAX の名前を編集します。
2. 「FAX 番号」 フィールドで FAX 番号を編集します。
3. 情報を入力した後、「終了」 をクリックします。

## 携帯電話番号の編集

携帯電話番号を編集するには、次の手順を実行します。

1. 「名前」 フィールドで携帯電話の名前を編集します。
2. 「携帯電話番号」 フィールドで携帯電話の電話番号を編集します。
3. 「携帯電話の電子メール・アドレス」 フィールドで携帯電話の電子メール・アドレスを編集します。
4. 情報を入力した後、「終了」 をクリックします。

## ポケットベルの編集

ポケットベルを編集するには、次の手順を実行します。

1. 「名前」 フィールドでポケットベルの名前を編集します。
2. 「ポケットベルの電子メール・アドレス」 フィールドでポケットベルの電子メール・アドレスを編集します。
3. 情報を入力した後、「終了」 をクリックします。

## PDA の編集

PDA を編集するには、次の手順を実行します。

1. 「名前」 フィールドで PDA の名前を編集します。
2. 「PDA の電子メール・アドレス」 フィールドで、この PDA に送信されるメッセージの電子メール・アドレスを編集します。
3. 情報を入力した後、「終了」 をクリックします。

## 電話番号の編集

電話番号を編集するには、次の手順を実行します。

1. 「名前」 フィールドで電話の名前を編集します。
2. 「電話番号」 フィールドで電話番号を編集します。
3. 情報を入力した後、「終了」 をクリックします。

## 通信デバイスの削除

通信デバイスを削除するには、削除する通信デバイスの横のラジオ・ボタンを選択し、「削除」 をクリックします。



# **2**

---

## **パーソナル連絡ルールの管理**

連絡ルールは、Oracle Collaboration Suite ホーム・ページなどの Web ベースのインターフェース、または登録された通信デバイスから選択できます。

## Web ベース・ユーザー・インターフェースからの連絡ルールの選択

連絡ルールはすべて、Oracle Collaboration Suite ホーム・ページまたはすべての「Wireless & Voice 設定」画面から変更できます。これらのアプリケーションから、ドロップダウン・リストで連絡ルールを選択し、「変更」をクリックします。

図 2-1 Oracle Collaboration Suite からの連絡ルールの選択



## デバイスからの連絡ルールの選択

連絡ルールは、様々なデバイスから選択することも可能です。Wireless XMLにより、すべての Oracle9iAS Wireless アプリケーションの XML を、様々なデバイス固有のマークアップ言語に変換できるためです。そのため、WAP が使用可能なデバイスまたは電話から、連絡ルールを選択できます。さらに、非同期が使用可能なアプリケーションにより、インターネットにはアクセスできないが SMS または電子メールなどの非同期メッセージ・アプリケーションを持つデバイスからも連絡ルールを選択できます。

これらのデバイスから連絡ルールを変更するには、Oracle Collaboration Suite 管理者が設定した ASK SMS または電子メール・アドレスにメッセージを送信します。

WAP が使用可能な携帯電話などのデバイスから、表示リストで連絡ルールを選択します。連絡ルールを変更すると、Wireless は、あるルール設定（連絡を受ける方法を制御）から別の連絡ルールの設定に変更されます。

この項では、次の内容を説明します。

- [デバイスからの連絡ルールの選択](#)
- [SMS または電子メール・ベースのデバイスからの連絡ルールの選択](#)
- [ボイス・アプリケーションを使用した連絡ルールの選択](#)

## デバイスからの連絡ルールの選択

携帯電話などの携帯情報端末は、連絡ルールをリスト形式で表示し、現在の連絡ルールにはアスタリスク (\*) が表示されます。新しい連絡ルールを選択するには、デバイスのナビゲーション・キーを使用し、「OK」を選択します。

図 2-2 デバイスからの連絡ルールの選択



確認画面に、新しい連絡ルールが表示されます。メイン・メニューに戻るには、「OK」をクリックします。

図 2-3 確認ページ（デバイスより）



## SMS または電子メール・ベースのデバイスからの連絡ルールの選択

非同期アプリケーションを使用するデバイスからは、ASK SMS または電子メール・アドレスにメッセージとしてコマンドを送信することにより、連絡ルールを設定できます。メッセージを使用して連絡ルールを設定するには、次の手順を実行します。

### 方法 1

この方法では、次のように、3つの個別のメッセージを送信することにより、連絡ルールを変更します。

- **メッセージ 1:** メッセージの件名または本文に「cr」と入力します。携帯電話番号および PIN を求めるメッセージを受信します。
- **メッセージ 2:** メッセージの件名または本文に携帯電話番号および PIN を入力します。この情報を電子メールの本文で送信する場合、同じ行に入力する必要があります。連絡ルールの番号付きリストのメッセージを受信します。

- **メッセージ 3:** メッセージの件名または本文に新しい連絡ルールの番号を入力します。たとえば、番号付きリストから「2. デスクに在席」を選択する場合、「2」を入力します。連絡ルールの変更を確認するメッセージを受信します。

## 方法 2

この方法では、2つの個別のメッセージを送信することにより、連絡ルールを変更できます。この場合、次のように、cr コマンドを連絡ルールの正確な名前と組み合せます。

- **メッセージ 1:** メッセージの件名または本文に「cr」と、続いて連絡ルールの名前を入力します。たとえば、「cr "At My Desk"」と入力します。

---

**注意:** 連絡ルールの名前に空白が含まれる場合、名前全体を引用符 ("") で囲む必要があります。また、連絡ルールの名前では、大 / 小文字が区別されます。

---

このメッセージの送信後、ユーザー名とパスワードを求めるメッセージを受信します。

- **メッセージ 2:** メッセージの件名または本文に携帯電話番号および PIN を入力します。この情報を電子メールの本文で送信する場合、同じ行に入力する必要があります。このメッセージの送信後、連絡ルールの変更を確認するメッセージを受信します。

## 方法 3

cr コマンド、連絡ルールの名前、ユーザー名およびパスワードのすべてをメッセージの件名または本文に入力した1つのメッセージを送信することにより、連絡ルールを変更することも可能です。たとえば、次のように、メッセージの件名または本文にすべての情報を入力することにより、新しい連絡ルールを選択できます。

cr "At My Desk"; 16501234567 12345

---

**注意:** cr および連絡ルールの名前と、ユーザー名およびパスワードの間を区切るには、セミコロン (;) を使用します。

---

このメッセージの送信後、連絡ルールの変更を確認するメッセージを受信します。

---

**注意:** 連絡ルールの名前に空白が含まれる場合、連絡ルールの名前全体を引用符 ("") で囲む必要があります。また、連絡ルールの名前では、大 / 小文字が区別されます。

---

## ボイス・アプリケーションを使用した連絡ルールの選択

電話がつながった後、次の手順を実行します。

1. 携帯電話番号を入力します。
2. PIN を入力します。
3. プロンプトが表示されたら確認用に PIN を再入力します。
4. 「連絡ルール」と言って連絡ルール・アプリケーションを起動します。システムにより、まず現在の連絡ルールが読み上げられ、次に使用可能な連絡ルールのリストが読み上げられます。
5. 新しい連絡ルールの名前を言います。たとえば、「デスクに在席」と言います。システムが変更を確認する応答を返し、メイン・メニューに戻ります。